



きたごう 北郷 議員

### 箒平地区

## 県道幅員の今後は？

### 町長／粘り強く要望しつづける

**北郷**：今年2月に各種の災害時に孤立する可能性がある集落の有無について県の調査があり、広野町では1集落がそのおそれがあると報告されておりました。対象として考えられる集落はどこですか。

**町長**：対象地区は箒平地区1集落です。

**北郷**：孤立時の対応はどのように計画されているのでしょうか。

**町長**：万が一孤立集落が発生した場合には、速やかに災害対策本部を設置し、居住されている方へ電話による安否確認を行うとともに、医療的な援助が必要な方や要配慮者の有無等を確認することとしています。

一方、孤立状態を一瞬も早く解消するように、民間事業者との協定によるドローンの活用により被害状況の把握を行い、安全を確保しながら緊急車両の通行を確保し、人命救助や物

資輸送を迅速に取り組みます。

**北郷**：孤立時の対応として、災害備蓄品を現地に備えるべきと思いますが、町長の見解を伺います。

**町長**：箒平地区集会所には、保存食のアルファ化米や栄養ゼリー、飲料水、感染症予防のマスク・消毒ハンドジェルの衛生用品、毛布やマット、暖房器具等を備蓄している現況にあります。

**北郷**：県道249号上戸渡広野線については、一部ずつ幅員整備はされてきておりますが、更なる整備促進に向けた町の取り組みはどのようなものか伺います。

**町長**：県道上戸渡・広野線は、幅員が狭小で急カーブが多く見通しが悪い状況にあり、利用者の安全確保を図るため、県に対し道路改良を進めるよう長年、要望してまいりました。それを受けて県は、令和元年度に延長320m、令和3年度に延長65mの局部改良を実施しました。

また、幅員狭小区間において早期に通行の安全性を確保するため、令和5年度は待避所を2箇所、令和6年度は3箇所整備しております。



幅員狭小区間がある県道上戸渡・広野線

### 契約業務

## 職員への教育は？

### 町長／研修会を実施予定

**高木**：随意契約は事務作業の簡略化、時間の短縮、締結に至るまでの手続きがスピーディーに発注を行うことができます。

当町では職員に対して契約全般に関しての知識習得方法や公務の透明性・信頼性の重要性等をどのように教育しているのか伺います。

**町長**：上司が部下に対して、実際の仕事を通じて指導し、知識を身に付ける方法により行っています。

「広野町随意契約ガイドライン」を作成、共有しています。

令和7年8月に全職員を対象とした財務全般の研修会を行うこととしています。

**高木**：第35回広野町民号を実施しましたが、旅行企画・実施会社をどのように選定したのか伺います。

**町長**：本町の業務を受託した実績のある事業者数社に対し、行程、募集人員を提示し、対応について確認したところ、対応が難しいところ、対応が難しいところの回答でした。

過去に町民号の受託実績のある常磐交通観光に対し、対応について確認したところ、対応が可能であるところから選定しました。

周知・募集については、議案議決後の令和7年3月21日に募集チラシを行政区回覧、町ホームページへ掲載し、募集を令和7年4月7日から受け付ける対応を行いました。

### アメリカ講演

## 町民への成果の発表は？

### 町長／様々な機会に発信していく

**高木**：町長が令和7年2月9日から14日にかけて、各地で講演を行った記録を、公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団（略称：日本GIF）が、「令和6年度広野町長米出国出張報告書」と題して発行していますが、日本GIFと町との関係を伺います。

**町長**：町内で開催した国際フォーラムの招聘者、東京大学大学院名誉教授でGIF理事長中山幹康氏とご縁から、国際フォーラム以降においても意見交換を行うとともに、様々な助言をいただいています。

**高木**：町長の渡航費用は、特別旅費として150万円補正計上されていましたが、実際に費やした金額を伺います。

**町長**：航空運賃・滞在費、車代、レンタル携帯、旅行保険代の合計128万7970円です。

**高木**：渡米全体行程等について、町長自らが町民へ成果を発表すべきと思いますが、どのような考えか伺います。

**町長**：広報ひろの3月号において、講演内容を掲載し、町民への周知を図っています。今後において、様々な機会を捉え、米出国出張の成果等について町民へ発信してまいります。



たかぎ 高木 議員



町長が講演する様子（環境法研究所、米国・ワシントンDC）